

広報 南丹

こうほうなんたん



2025

11

Vol.143



topics

○特集：南丹市20年の歩み

○特集：気づく、人とつながる
人権文化のまち・南丹市

○みんなのひろば

・京都サングF.C.南丹市ホームタウンデー ほか

本格
実施
令和7年10月1日

開庁時間変更のお知らせ

午前9時～午後4時30分

☎電話受付
も同様です

対象施設

- 市役所本庁
※市民課窓口延長日(第2・第4水曜日：本庁のみ)は変更ありません(午後7時まで)。
- 各支所
- 美山町各地域振興会行政窓口

南丹市20年の歩み

平成18年1月1日、旧園部町・旧八木町・旧日吉町・旧美山町の4町が合併し、「南丹市」が誕生しました。そして令和8年1月1日、南丹市は市制施行から20年という節目の年を迎えます。これを記念し、4年ずつ全5回にわたり、20年の歩みを振り返る特集をお届けしています。

平成30年（2018年）

- 2月11日 南丹市議会議員一般選挙：現職15人、新人7人が当選
- 3月23日 内林町土地区画整理事業記念碑除幕式及び竣工式①
- 28日 京都丹波高原国定公園ビジターセンター完成記念式典②
- 4月8日 南丹市長選挙：西村良平氏が当選
- 27日 佐々木稔納市長退庁式
- 5月1日 西村良平市長登庁式
- 6月5日 第1回南丹市社会教育委員会議
- 7月2日 南丹市美山町自然文化村創立30周年記念式典
- 5日 平成30年7月豪雨：西日本を中心に大雨が降り続き、日吉ダムでは6日に「非常用洪水吐」が開放され、最大で毎秒907トンの放流が行われた。
- 14日 道の駅京都新光悦村オーブンプン15周年感謝祭
- 10月1日 スプリングスひよし20周年記念式典③



③



①



②

令和元年（2019年）

- 12月8日 重要伝統的建造物群保存地区選定25周年記念式典④
- 20日 市長と語ろう、わたしたちのまちづくり（第1回）⑤
- 1月30日 南丹市教育委員・社会教育委員懇談会
- 3月11日 南丹市内郵便局との地方創生に関する協定書調印式⑥
- 20日 第1回南丹市フォトコンテスト表彰式
- 26日 道の駅京都新光悦村 横綱鶴竜関歓迎イベント⑦
- 5月7日 大飯原発安全協定締結式
- 18日 世界茅葺き会議 第6回日本大会2019：日本で初めての開催で、かやぶきの里を会場に世界7カ国150人の茅葺き職人が訪れた。
- 26日 明治国際医療大学創設者生誕100周年記念顕彰碑除幕式
- 28日 南丹市地域学校協働活動推進員委嘱式
- 6月27日 亀岡市から南丹市への水道用水の供給に関する基本協定締結式
- 9月27日 斎田拔穂の儀：天皇の代替わりに伴う皇室行事である大嘗祭で使う米の収穫の儀式⑧
- 10月1日 ぐるりんバス新光悦村線運行開始
- 27日 園部藩立藩400年記念イベント：園部藩の立藩から400年を記念し、生身天満宮祭礼行列や初代藩主のゆかりの地めぐり等が開催された。⑨⑩



令和2年（2020年）

2月28日

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、政府が全国の小中学校や高校などを3月2日から春休みまで一斉休校とするよう要請（南丹市は6月1日から再開）

3月10日

「第三の居場所」助成決定書授与式

23日

エコバッグ贈呈式：前年の「市長と語ろう、私たちのまちづくり」にて提言されたエコバッグを市が制作し、殿田小学校で贈呈式を行った。

①

29日

「ふなおか駅ぎゃらりー」完成お披露目会②

4月10日

「京都丹波もん」設立総会

16日

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が全国を対象に発出

広報なんたんが100号達成

7月2日

市から市内小中学生に図書カード（千円分）を贈呈

21日

八木西・八木東小学校プール竣工セレモニー

9月12日

コウノトリの巣塔設置記念式典③

10月28日

南丹市「第三の居場所」協定書調印式

11月18日

八木せきれい東放課後児童クラブ竣工式

23日

八木城御城印お披露目・授与式④

12月13日

高校生YouTuber養成講座⑤



令和3年（2021年）

- 1月1日 南丹市制施行15周年
- 19日 第1回南丹市健康・食育レシピコンテスト表彰式⑥
災害時における地図製品等の供給等に関する協
定書調印式
- 2月25日 地域学校協働活動文部科学大臣表彰伝達式⑦
- 3月13日 園部駅以北の船岡駅、日吉駅、鍼灸大学前駅、
胡麻駅でICカードが利用可能に
- 21日 南丹のぞみ園定礎式
- 23日 新型コロナウイルスワクチン集団接種に関する
連携協定締結式
- 28日 一般国道372号（南八田道路）開通式⑧
- 4月2日 南丹みやま診療所開所式
- 10日 八木駅橋上駅舎供用開始及びバリアフリー化記
念式典⑨
- 5月9日 南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」再開館式
- 8月12日 東京2020パラリンピック「南丹市採火式」⑩
- 24日 南丹市美山町自然文化村河鹿荘新館竣工式
- 9月28日 ジョアン通り記念モニュメント竣工式⑪
- 12月5日 NHK文化セミナー「南丹市制15周年及びアス
エルそのべのリニューアルオープン記念事業と
して開催
- 23日 南丹市地域情報通信ネットワーク施設の民間移
管に関する協定書締結式



⑪



⑨



⑥



⑩



⑦



⑧

(5) 級別職員の状況(令和7年4月1日現在)

職員数は、市の給与条例に基づく給料表の級区分によるものです。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事	34人	9.5%
2 級	主事	92人	25.8%
3 級	主査、主任	42人	11.8%
4 級	係長	41人	11.5%
5 級	課長補佐	85人	23.8%
6 級	課長、局長、支所担当長、参事	44人	12.3%
7 級	部長、会計管理者、次長、教育参事、議会事務局長	19人	5.3%
計		357人	100.0%

※ 職員数は、市長、副市長、教育長及び船井郡衛生管理組合への派遣職員を除いた数です。

(6) 職員手当の状況(令和7年4月1日現在)

区分	南丹市				国
扶養手当	●配偶者 3,000円 ●子 11,500円 ●父母等 1人につき 6,500円 ●満16歳～満22歳までの子1人につき 5,000円加算				南丹市と同じ
地域手当	●支給率4%				国の制度支給率4%
住居手当	●借家の場合 月額16,000円を超える家賃支払い者に対し、家賃月額により、月額28,000円を限度に支給				南丹市と同じ
通勤手当	●交通機関利用者は150,000円を限度に全額を支給 ●交通用具利用者は、通勤距離に応じ支給				南丹市と同じ
	2km以上 5km未満 月額 2,000円				
	5km以上10km未満 月額 4,200円				
	10km以上15km未満 月額 7,100円				
	15km以上20km未満 月額10,000円				
	20km以上25km未満 月額12,900円				
	25km以上30km未満 月額15,800円				
	30km以上35km未満 月額18,700円				
	35km以上40km未満 月額21,600円				
	40km以上45km未満 月額24,400円				
	45km以上50km未満 月額26,200円				
	50km以上55km未満 月額28,000円				
	55km以上60km未満 月額29,800円				
60km以上 月額31,600円					
管理職手当	●部長級 給料月額の13.0% ●次長級 給料月額の11.0% ●課長級 給料月額の 9.0%				定額制
期末・勤勉手当	区分	期末手当	勤勉手当	合 計	南丹市と同じ
	6月期	1.25月分 (1.05月分)	1.05月分 (1.25月分)	2.3月分 (2.3月分)	
	12月期	1.25月分 (1.05月分)	1.05月分 (1.25月分)	2.3月分 (2.3月分)	
	計	2.5月分 (2.1月分)	2.1月分 (2.5月分)	4.6月分 (4.6月分)	
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり ※()内は、管理職員の支給月数です。				

南丹市職員
給与を公表します

市職員に支給される給与は、国家公務員の給与を参考にしながら、市議会の審議を経て条例や規則によって定められます。

市民の皆さんに、職員の給与などについて理解を深めていただくため、市職員の給与などの実態について令和7年4月1日現在の主な内容を公表します。

(1) 人件費の状況(令和6年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (令和7年3月31日現在)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)
29,327人	27,063,497 千円	924,583 千円	4,220,221 千円	15.6%

※ 人件費には、特別職(常勤および非常勤)・議員に支給される給料・報酬などを含みます。(事業費支弁人件費を含みます。)
普通会計とは、地方財政分析上統一に用いられる会計区分のことです。南丹市では、一般会計のみになります。

(2) 職員給与費の状況(令和7年度普通会計当初予算)

令和7年度の普通会計当初予算に計上された一般職員の給与費の状況は次のとおりです。

職員数 (A)	給 与 費				1人当たりの 給与額 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計(B)	
322人	1,313,004 千円	295,323 千円	547,840 千円	2,156,167 千円	6,696 千円

※ 職員手当には退職手当は含みません。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額および
平均給与月額の状況(令和7年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42.3歳	323,485 円	388,492 円
技能労務職	—	—	—

※ 「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在における基本給の平均です。

「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、通勤手当、住居手当など諸手当の額を合計したものです。

(4) 一般行政職職員の初任給の状況(令和7年4月1日現在)

学校卒業後、ただちに採用された職員の初任給と、その後引き続き2年間勤務したときの給料月額は、次のとおりです。

区 分	南丹市		国	
	初任給	2年目経過日	初任給	2年目経過日
大学卒	220,000円	228,900円	220,000円	228,900円
高校卒	188,000円	199,400円	188,000円	199,400円

(8) 職員数の状況(令和7年4月1日現在)

1. 部門別職員数の状況

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数
		令和6年度 (令和6年4月1日現在)	令和7年度 (令和7年4月1日現在)	
一般行政部門	議 会	4	4	
	総 務	94	96	2
	税 務	16	16	
	民 生	73	72	△1
	衛 生	21	23	2
	農林水産	19	18	△1
	商 工	11	10	△1
	土 木	30	31	1
小 計		268	270	2
政 特別 部門 行	教 育	51	50	△1
	消 防	—	—	
	小 計	51	50	△1
公営企業等 部門 会計	病 院	8	7	△1
	上 水 道	11	11	
	下 水 道	8	7	△1
	そ の 他	12	12	
	小 計	39	37	△2
合 計		358〔397〕	357〔397〕	△1

※ 職員数は、地方公共団体定員管理調査に基づく職員数です。
〔 〕内は、条例定数の合計です。

2. 年齢別職員構成の状況

区 分	職員数(人)			構成比(%)
		男	女	
20歳未満	3	2	1	0.8
20歳～23歳	14	6	8	4.0
24歳～27歳	35	12	23	9.8
28歳～31歳	34	20	14	9.5
32歳～35歳	36	15	21	10.1
36歳～39歳	35	18	17	9.8
40歳～43歳	17	8	9	4.8
44歳～47歳	34	24	10	9.5
48歳～51歳	59	29	30	16.5
52歳～55歳	52	28	24	14.6
56歳～	38	24	14	10.6
合 計	357	186	171	100.0

(9) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況
南丹市では、令和4年4月に第4次「南丹市職員定員適正化計画」を策定しました。これまでから非常に厳しい財政状況の中、市民協働の推進や民間活力の活用など行政のスリム化を進めてきました。今後も、さらなる職員の資質向上、効率的な組織体制の構築を目指し、真に必要な職員数を確保しつつ、また、定年延長制度の導入を考慮しながら、定員の適正化を進めていきます。

1. 定員適正化目標(数・率)

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
令和4年4月1日	令和9年4月1日	令和4年4月に360人であった職員総数を、令和9年度末までに「0.8%」にあたる「3人」を削減する。

2. 各年4月1日現在における定員の数値目標と総職員数
(上段:目標値、下段:職員数)*職員数は地方公共団体定員管理調査と同数です。

令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
360人	360人	360人	359人	359人	357人
360人	354人	358人	357人		

退職手当		自己都合	応募認定退職・定年退職
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.7090月分
	最高限度額	47.7090月分	47.7090月分
・定年前早期退職特例措置あり(2%～30%加算)			

※ 退職手当については、京都市府町村職員退職手当組合に加入しており、同組合の規定による支給率です。

特殊勤務手当	区 分	全職種
	特殊勤務手当予算額	525千円
	職員全体に占める手当支給対象職員の割合	7.12%
	給料総額に対する比率	0.04%
	手当の種類(手当数)	3種類
	代表的な手当の名称	伝染病防疫等作業手当・汚物処理作業手当・災害応急作業等手当

※ 令和7年度の普通会計当初予算に計上された一般職員に係る特殊勤務手当の状況です。

(参考) ラスパイレス指数の状況(令和6年4月1日現在)

国	京都府	京都市	南丹市	その他
100.0	99.4	101.5	97.3	府内市平均 98.8 (京都市除く)
				府内市町村平均 97.7 (京都市除く)
				全国市平均 98.6

※ ラスパイレス指数とは、国家公務員の平均給与額を100.0として算定した時の地方公務員の平均給与額の指数です。

(7) 特別職の報酬などの状況(令和7年4月1日現在)

区 分	報酬等月額	期末手当支給割合
市 長	870,000円 (739,500円)	6月期1.725月分 12月期1.725月分 計 3.45月分 (加算措置あり)
副 市 長	730,000円 (657,000円)	
教 育 長	650,000円 (585,000円)	
議 長	470,000円	
副 議 長	415,000円	
常 任 委 員 長	390,000円	
議会運営委員長	390,000円	
議 員	380,000円	

※ ()は、自主カット後の月額です。

退職手当	区 分	算定方式	支給時期
	市 長	給料月額×任期1年につき530/100	任期毎に支給
	副市長	給料月額×任期1年につき315/100	任期毎に支給
	教育長	給料月額×任期1年につき270/100	任期毎に支給

※ 退職手当については、京都市府町村職員退職手当組合に加入しており、同組合の規定による支給率です。

気づく、人とつながる 人権文化のまち・南丹市

南丹市は、市民一人ひとりが多様性を認めあい共に支えあう社会の実現を目指して、京都府初の人権条例「南丹市人権を尊重し多様性を認めあうまちづくり条例」を2022（令和4）年1月に施行。2025（令和7）年3月には、人権施策の方向性を示す「南丹市人権施策基本方針」を策定しました。目指すのは、人権が文化として確立された南丹市です。

基本方針の策定を機に、南丹市に関わりのある4人で、人権のまちづくりについて意見交換を行いました。

人権施策基本方針がめざす社会への歩み

□第1段階…多様な機会や場を通じた学びのなかで「**気づくこと**」

□第2段階…同じ気づきを持つ人を増やす行動をとおして

「**人と人がつながっていくこと**」

□ゴール目標…『**人権が文化として確立された社会（共生社会）**』
の実現



内田 龍史 うちだ りゅうし
・関西大学 社会学部 教授
・南丹市人権施策基本方針 監修者



西村 良平 にしむら りょうへい
・南丹市長



山口 桂子 やまぐち けいこ
・南丹市男女共同参画社会推進委員
・NPO法人グローアップ代表理事



中西 陸駆 なかに しりく
・南丹市市民部人権政策課主事

人権週間
12月4日～10日

12月10日は
「人権デー」です

人権施策基本方針を策定 人権文化のまち・南丹市へ

内田

南丹市で「**人権施策基本方針**」(以下、「基本方針」)を作ろうとされたきっかけなどはあるのですか。

市長

私自身の人生の歩みの中で、差別に気づいて、それをより良い方向に改めるためにはどうしたらよいのかを模索してきました。

水平社が創立され、日本の人権宣言ともいべき水平社宣言が出されて100周年の節目の2022年に、南丹市のまちづくりの大きな理念となる条例を作る必要があると制定したのが「**人権を尊重し多様性を認めあうまちづくり条例**」(以下、「条例」)です。そして、今年3月、その理念を具体化する「人権施策基本方針」を策定しました。人権が守られる社会をつくるためには、市民全体で動いていくことが効果的で大事なことだと思います。

人権についての取り組みをすすめていくことが文化になるという、当たり前に人権を意識する社会になつてほしいです。

内田

基本方針は、南丹市民が自分たち自身で多様な人権課題を解決するために、お互いを支えあう人たちを育てていくためのものであると思います。この基本方針に対して思うことはありませんか。

中西

私は、4月に南丹市職員として採用されました。人権政策課に配属となり、基本方針を学び実践する立場として読み進めました。女性や子ども、さまざまな観点の人権に触れられています。南丹市は人権について先進的に取り組んでいる市だと思えます。市民の皆さんも基本方針に目を通していただくことで、人権についての気づきを積み重ねていけると 생각합니다。

山口

そもそも人権は、生まれたときから一人ひとりに与えられた

権利で、誰もが持っているのが当たり前ではあるけれど、「人権」という言葉がないと人は気づきません。基本方針のゴール目標「人権が文化として確立された社会」というのは、本当に成熟された社会というのか、当たり前として南丹市が進もうとしていることに、すぐすぐできないことだと思いました。気づかないと考えないし、気づいてどう行動しようかと思わないと、それがつながりにはならない。ゴールがしっかり設定された上での基本方針になっているのは素晴らしいと思います。

内田

私たちの活動の中にも人権という意識を、どう落とし込んでいけるかと考えることができませんでした。

ゴールは「**人権が文化として確立された社会**」ですが、なかなか簡単には達成できない究極の目標です。まずステップを踏んで、その実現が夢物語ではないと認識することが大切です。自分の中にある差別性や、見ようとしなければ見えない課題に気づくことができれば、第一段階のス

テップを踏んで行くことになりました。そして次にひとりでは変えることが難しい社会的課題に気づいた人たちがつながることによって、多くの人の意識や行動が変わっていけば、克服の道が開けます。つながるために間に立てる人や団体を支援して増やしていくことができればもっとつながれると思います。

日本国憲法には基本的人権の尊重がうたわれていますが、その実現のためには、市長がおり、具体的な実施計画のレベルまで落とし込んでいく必要性を感じます。理念に近づけていくためには段階があり、その段階をきちんと実現していくためには計画が必要となってきます。基本方針は、全ての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、しっかりと頑張っていくますよという宣言です。市長自らがメッセージを発することが、生きづらさを感じる人を勇気づけることだと思えました。実効性のある、できることからどんどん進めていくためにも、すごく重要な取り組みをされていると思っています。

人権とまちづくり



内田

まちづくりには、人権の視点がとても重要ですし、市民がしっかりとつながっていることが大切です。これからのまちづくりに期待すること、私もこんなまちをつくりていきたいなど、人権とまちづくりについてどうお考えですか。

山口

私は、子育て中に知り合いのいないこのまちに移住してきて、人とのつながりは本当に大切なんだと、ひしひしと感じました。

ひとりで子育てに奮闘している最中に、子育てのしんどかったこと、うれしかったことを誰かと分かち合いたい気持ちが大きいことに気づいたとき、地域のお母さんからグローアップのぽこぽこくらぶを紹介されました。そこでいろいろ話をした経験が、こどもはみんな育てること、自分は自分でいいんだと思うことが大事なんだと考えるきっかけになりました。

そして、私も人と人をつなげられる人になりたいと思い、グローアップのスタッフになりました。

これからのまちづくりは、地域の良さをどう感じて活かしていくか。いろいろな団体が地域を愛する活動をやっています。そこに行政も市民も目を向けられるような発信をすることが大切だと思います。

南丹市には、頑張っておられる地域団体がたくさんあって、精力的に活動しているけれども、

どうアピールしていくか、どう協力しあって進めていけるかなと。南丹市は民間と行政が近いと感じるので、より近づいて一緒に何かやろうというスタンスを持つのがまちづくりの第一歩だと思います。

内田

行政と市民の関係が身近であることは、大都会にはない強みです。行政と市民、地域団体との連携をよりいっそう強めていくことは重要です。個別にやっていることを間に立ってつなぐ人がいると、もっと良い展開になっていくと思います。つなぐための支援、仕掛けがもっとできたらさらに魅力的なまちになっていくでしょう。

中西

南丹市にはいろいろな魅力があり、多くの人が訪れています。そういう人たちにどうやって移住してきてもらうか、関わりを深く持つってもらうか、みんな考えていきたいです。

内田

関係者をどんどん増やしてい

西村

くことはできると思います。人権を「大切にしているまち」であることが、南丹市の一つの魅力として認識されるようになればよいと思います。

その地域を豊かにして、ふるさとを自慢できるようなまちづくりをしていくには、住んでいる人の力が大事だと思います。活発に住民活動をしている人もいらっしやるので、そういう人の知恵も借りながらやっていけたら頼もしいです。





内田

地元の人にとっては当たり前のことが、光の当て方によって魅力的に映ることがあります。そういう意味でも南丹市内外の交流は不可欠です。ふるさとの暮らしが当たり前になり過ぎていて、その面白さや魅力、重要性に気づかないこともある。南丹市の魅力や取り組みがもっと広く知られることで、その下支えとなる人権尊重の取り組みや、人権文化を社会全体に発信することもできるのではないかと思います。最後に今日の感想はいかがですか。

山口

今回、基本方針に関係する人々と人権の話をするにあたって、南丹市への愛や、まちづくりへの決意を感じたというのが率直な感想です。私たちは、日々、子育て世代といわれる人々を支える仕事をしています。が、どうしても仕事に忙殺されることもあります。今回の話は、自分の職場にも活かせると思いました。人の温かさ、まちの温かさ。

あなたはそのままが良いんだよというまちの空気が南丹市は良いなと思って、私は南丹市に家を建てました。何も無い田舎だからこそ工夫ができたり、暮らしを楽しもうとする知恵につながることもあります。そこをくすぐるような企画を私たちも考えていきますし、ご協力いただけたらうれしいです。

中西

市民の皆さんが基本方針に目を通していただいて、より人権について考えてもらう機会が増えればよいと思いました。基本方針のゴール目標である「人権が文化として確立された社会」を、当たり前の社会としていくには、いろいろな課題があると思いますが、皆さんが人権について悩んだり、心配したりしなくてよい社会が当たり前となるように、理想を追い求めて頑張っていきます。

西村

住んでいる人たちがこのまちを良くしようということで、みんなで努力していくようなまちでありたいし、共にやっていき

たいです。

内田

人はひとりでは生きていけません。いろいろな人とつながって共に支えたり支えられたりすることで私たちは生かされています。そのつながりを豊かにしていくための、人権施策基本方針であると思います。「**人権文化のまち・南丹市**」の実現に向けて、できることから取り組みを進めていきたい。これからの皆さんの活躍を期待しています。



人権施策基本方針HP



▲啓発車両を見送る参加者

9月20日、南丹市八木市民センターで「秋の全国交通安全運動スタート式」が行われました。

この運動は9月21日から30日まで全国一斉に実施されるもので、交通事故防止と安全意識の高揚を目的としています。

式典では交通安全への決意を新たにし、京都中部医療センター周辺に横断幕を設置。その後、車両出発式が行われ、啓発車両が市内を巡回しました。

安全で快適な街づくりのため、一人ひとりが交通安全意識を高め、事故のないまちづくりを目指しましょう。

事故ゼロを目指して出発

秋の全国交通安全運動スタート式



▲カウントダウンボードのお披露目の様子

9月17日、京丹波町わち山野草の森で、第43回全国都市緑化フェアin京都丹波1年前イベントとして「京都丹波みどりの里まつりカウントダウンボードのお披露目」を行いました。

全国都市緑化フェアは、日本最大級の花と緑の祭典で、来年9月18日から11月8日まで、南丹市・亀岡市・京丹波町を会場に開催します。

イベントでは、開幕日までの残り日数を刻むカウントダウンボードを披露し、制作に携わった地元アーティストや大学生、高校生がデザインに込めた思いや、地域への期待を語りました。

南丹市では、市観光協会と市役所に鈴木ゆきさんと園部高校の生徒が制作されたカウントダウンボードを設置し、住民の関心を高めながら、フェアへの機運を盛り上げています。



▲市観光協会と市役所に設置したボード

緑化フェアへカウントダウン開始

秋空彩る花火の祭典



▲大堰橋越しに見る花火

9月21日、大堰川河川敷で「第79回京都南丹市花火大会」が開催されました。

会場には多くの屋台が並び、訪れた人々は食や飲み物を楽しみながら秋の夜を満喫しました。

灯ろう流しでは幻想的な光景が広がり、100機のドローンによるライトショーも披露されました。

夜空には約2,000発の花火が打ち上げられ、色とりどりの花火と光の演出に、会場は感動と歓声に包まれました。

第79回京都南丹市花火大会



▲団旗を受け取り健闘を誓う選手

10月2日、アスエルそのべで「第48回京都府民総合体育大会 南丹市選手団団結式並びに壮行会」が開催されました。

式では、参加選手団の紹介や団旗授与が行われ、選手たちは大会に向けて士気を高めました。

南丹市からは、24競技、36チーム、監督・コーチ・選手ら326名の南丹市選手団が結成され、代表として大会での健闘を誓いました。

団結式を通じて、選手同士の絆を深めるとともに、市全体で応援する機運を高める場となりました。

第48回京都府民総合体育大会 南丹市選手団団結式並びに壮行会

健闘誓う南丹の選手団

協働で描く南丹市の未来

南丹市の地域づくりとこれからの語り

9月27日、南丹市国際交流会館で「南丹市の地域づくりとこれからの語り」を開催しました。

第1部では、任期を終えた卒業隊員や現役の地域おこし協力隊員が活動の成果や地域との関わりを報告し、これまでの経験を共有しました。

続く第2部では、「女性の活躍が輝く」をテーマに、集落の維持・再生や地域活性化に向けた事例紹介が行われました。

最後の座談会では、参加者が今後の地域づくりについて活発に意見を交わし、協働によるまちづくりへの思いを新たにしました。



▲発表に聞き入る参加者

スタジアムで貴重な体験



▲ピッチ上で記念撮影をする園部FCの選手たち

10月4日、サンガスタジアムby KYOCERAで「京都サンガF.C.南丹市ホームタウンデー」が開催されました。

試合開始前には、園部フットボールクラブがピッチ上を行進し、国内トップレベルの舞台を体験しました。

その後の試合では、京都サンガと川崎フロンターレが対戦し、白熱した戦いの末に引き分けとなりました。

参加者にとって、普段味わえない貴重な体験となり、サッカーへの関心と地域のつながりを深める一日となりました。

京都サンガF.C. 南丹市ホームタウンデー

災害に備え全市一斉訓練

令和7年度南丹市総合防災訓練

9月28日、「令和7年度南丹市総合防災訓練」を実施しました。

今回の訓練は、震度6弱の地震が発生し、市内各地で家屋倒壊や土砂災害が発生、多くの負傷者が出ているという想定で行われました。

第1部では、市内全域で情報伝達や避難行動の確認を実施。住民が連携して安全に避難する姿が見られました。

第2部は園部公園スポーツ広場周辺で実施され、消防・警察・医療機関など多くの関係機関が参加。救出救助や炊き出し、避難所運営など実践的な訓練を通じ、防災体制の強化を図りました。



▲大規模火災を想定した訓練の様子

みんなで描こう

協働のキャンバス 84

地域おこし協力隊及び地域活性化の取組の報告会

今回は、令和7年9月27日に国際交流会館コスモホールで開催した、「令和7年度地域おこし協力隊及び地域活性化の取組の報告会」の様子を紹介します。

この報告会は、「南丹市の地域づくりとこれからを語ろう」と題して、3部構成で実施。従来は別々に開催していた、地域おこし協力隊の活動報告（1部）と集落支援員がサポートしてきた地域の取組報告（2部）を、初めて合同で行いました。また、一方通行で話を聞くだけでなく、登壇者と参加者、また参加者同士で、意見交換や情報交換が行われる場になればとの思いから、座談会（3部）も初めて実施しました。

当日は、参加者43名。皆さん、熱心に聞き入っておられました。



▲報告会のチラシ



▲1部 地域おこし協力隊の活動報告

また座談会もとても盛り上がり、予定時間を超過する程でした。

1部の地域おこし協力隊の活動報告では、8月に任期を終えた8期生の永尾さんが、地域資源を活かした特産品開発といった商品づくりと、更に一歩進めた体験づくりに至った3年間の経過を報告。同じく米澤さんが、農作物の販売促進や食・農関連のイベント協力、廃校の活用について報告されました。

また、9期生の矢野隊員が、現在進められている、南丹市のイベントや移住、グルメ・観光情報等



▲2部 栃原区の発表

を網羅したサイト「いいね！なたん」の紹介とその効果を報告。9月に着任された11期生の船本隊員は、今後の抱負を語りました。

2部では、「女性の活躍が輝く」をテーマに、二つの地域が報告。

集落支援事業をきっかけに栃餅づくりを始められた栃原区は、女性グループを中心に今後も続けられている活動の現状と今後の抱負を発表。

4名の役員のうち2名が女性の西本梅地域振興会は、年間イベントや通信の発行などの活動を報告されたほか、会議などの場に残る、男性中心の古い因習についての悩



▲2部 西本梅地域振興会の発表

みを率直に述べられていました。

3部の座談会は、参加者の皆さんがもっと話を聞いてみたい登壇者のもとへ移動。4つの輪になって、登壇者への質問や、ご自身が今取り組まれている活動、地域への思いを自由に語り合っていました。各輪とも大変盛り上がりつつありました。

これをきっかけに、色々な場面で、地域づくりについて、そして南丹市のこれからについて、語り合えるようになればと願っています。



▲3部 座談会

問い合わせ先

集落支援員室(日吉支所内)

Tel (0771) 68-0108

「地域活性化活動の紹介」南丹市編

「自分らしさ」を認め合う学校へ ～「ええやん！」の心が育つ美山小学校の人権教育～



本校では、今年度の学校教育目標「子どもが大人が 生き生きしている学校」のもと、児童一人ひとりの自己肯定感を高め、互いを認め合う心を育てる人権教育に力を入れています。人権とは、誰もが生まれながらに持つ大切な権利であり、日常の中でその意識を育むことが重要だと考えています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、人との関わりが減少し、失敗への不安や自信の低下が見られるようになりました。こうした状況を踏まえ、令和5年度より人権スローガン「ええやん！」を掲げ、「自分の好きを大切にしよう」という考えのもと、児童の主体性を育む取組を進めています。

その一環として、毎週月曜日に実施する「60分プロジェクト」では、児童が自分の好きなことに自由に取り組み時間を設けています。サッカー、虫の観察、工作、読書など活動は多岐にわたり、自分で考え充実した時間を重ねることで前向きな姿勢が育まれています。また、学年を



南丹市立美山小学校
人権教育主任 小川 一美
おがわ かずみ

越えた自然な交流も生まれ、互いを尊重する心が広がっています。さらに、委員会やクラブ活動においても児童主体の運営を進め、自分たちで考え、挑戦し、やり切る力を育んでいます。活動内容を自ら決めることで責任感や達成感が生まれ、他学年への良い影響も見られます。

人権月間には「そのまま ええやん！」をテーマに、自分や友達のよさを認め合う活動を展開しました。こうした日々の取組を通じて、児童が自分らしさを誇りに思い、互いを尊重し合える学校づくりをこれからも着実に進めていきたいと思っています。

● SNSで低価格やお試し等を強調する広告を見て、1回だけのつもりで商品注文したら、実は定期購入だったという相談が寄せられています。

★ひとこと助言★

事例 SNSの広告を見てお試し商品の美容液を買った。その後同じ商品が届いたが、注文した覚えがないのでその旨と解約希望の書面を同封して返品した。その後届いた請求書などを無視していたら、法律事務所からこの請求について最終通告のような封書が届いた。商品が手元がないのに請求されるとは納得がいかない。(70歳代)

(独)国民生活センター「見守り新鮮情報」から



定期購入は返品だけでは
解約になりません



—第100回—
消費生活情報

お気軽にご相談ください

● 消費者ホットライン
Tel 188 (いややー)

● 南丹市消費生活相談窓口
Tel (0771) 68-0100
月曜・火曜・金曜(祝日は休み)
午前9時～午後4時

● 京丹波町消費生活相談窓口
Tel (0771) 82-3803
水曜・木曜(祝日は休み)
午前9時30分～午後4時

(商工観光課)

● 誤認させるような表示があった場合などには、申し込みを取り消せる場合があります。一人で悩まずご相談ください。

● 不安に思うことがあれば、窓口へお気軽にご相談ください。

一人で悩まずご相談ください

● ネットで購入する際は、最終確認画面などで定期購入になっていないか、解約方法・条件、支払総額などをしっかりと確認しましょう。また、これらの記載はスクリーンショットで必ず保存しましょう。

定期購入でないか確認を!

● 自分は1回分しか注文していないからと、2回目の商品を返送したり受け取り拒否したりしても、それだけでは解約にはならないので注意しましょう。

園部公園陸上競技場ネーミングライツパートナー募集

●募集対象施設 園部公園陸上競技場（南丹市園部町横田下河原1番地外）

●契約期間 契約締結日から3年以上

●ネーミングライツ料 年額700,000円以上（消費税および地方消費税額を含む）

●募集期間 11月4日（火）～令和8年2月27日（金）



くわしくは
こちら

問スポーツ推進課

☎0771-68-0003
✉sports@city.nantan.lg.jp

南丹市防災会議委員・国民保護協議会委員募集

市の防災や国民保護の計画に市民の意見を反映するため委員を募集します。

あなたの声が、南丹市の未来を守ります。

●応募資格 令和8年4月1日時点で満18歳以上の方で、市内に住所を有し、会議に出席して積極的に意見を述べていただける方。

※会議は年2回程度

●任期 委嘱の日～令和10年3月31日

●募集人数 若干名

●応募方法 令和8年1月30日（金）までに、応募用紙に必要事項を記入のうえ、作文を添付し、持参または郵送、FAX、Eメールのいずれかでご応募下さい。

※応募申込書は危機管理課または各支所総務課に備え付けています。

●作文テーマ 「南丹市の防災及び国民保護に望むこと」私の提案」800字程度

●選考結果 選考のうえ、応募者全員に通知します。

問危機管理課

☎0771-68-0021
✉kikikanri@city.nantan.lg.jp

障害者控除と大人用おむつ代の医療費控除について

〈障害者控除〉

所得税・市府民税の申告の際、身体障害者手帳や療育手帳をお持ちでなくても、65歳以上の要介護認定のある方で、寝たきり状態にある高齢者など、一定の要件に該当する場合は障害者控除の対象となる場合があります。

なる場合があります。

控除を受けるには、申請により申告対象年分の「障害者控除対象者認定書」の交付を受け、申告の際に提示していただく必要があります。



くわしくは
こちら

〈大人用おむつ代の医療費控除〉

大人用おむつ代が医療費控除の対象と認められるには、医師の発行した「おむつ使用証明書」が必要です。



くわしくは
こちら

問高齢福祉課

☎0771-68-0006

国民健康保険短期人間ドック利用助成申請の受付について

令和7年度の国民健康保険短期人間ドック利用助成申請の受付期間を令和7年12月26日までとしています。利用をご希望の方は、医療機関に予約のうえ、期限内に申請を下下さい。

なお、申請をせずに受診された場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

問市民課
☎0771-68-0011

後期高齢者短期人間ドック利用助成申請受付終了について

令和7年度の後期高齢者短期人間ドックにつきましては、例年を大幅に上回る受診をいただき、利用助成の予算上限に達しましたので今年度の受付を終了いたしました。

なお、令和7年度中に受診を希望される場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

問市民課
☎0771-68-0011

献血・骨髄ドナー登録にご協力ください

●日時 12月25日（木）午前10時～11時15分、午後0時30分～3時30分

●場所 国際交流会館
問健康まちづくり課

☎0771-68-0016

11月30日（いいみらい）は「年金の日」です

八光館でカニざんまい

かに会席 8,000 円 総額 9,680 円税サ込

姿かに 1 匹・造り・かに鍋・かに天婦羅・他全 10 品

松葉カニ会席 30,000 円 総額 36,300 円税サ込

山陰・越前産の活カニ 1 人 1 匹使用

大塚川畔せせらぎ亭



八光館

☎0771・42・2221



厚生労働省では、11月30日を「年金の日」としています。この機会に、ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。



くわしくは
こちら

閏日本年金機構京都西年金事務所
075-323-1170
償却資産は2月2日までに
申告してください

南丹市内に固定資産税の対象となる償却資産(事業用資産)を所有されている方は、毎年1月1日現在の資産所有状況を申告していただく必要があります。

●申告書の提出先(郵送)
京都地方税機構事務局業務課
償却資産担当
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町京都府庁旧本館2階
※電子申告(e-TAX)で申

告される場合の提出先は、償却資産の所在する各市町村を選択してください。

●申告書の提出期限

令和8年2月2日(月)

※提出期限間近になりますと窓口が大変混雑します。なるべく令和8年1月14日(水)までの早期申告にご協力ください。



くわしくは
こちら

閏京都地方税機構事務局
075-414-4503
納期限のお知らせ

令和8年1月5日(月)納期限

・市府民税・森林環境税(普通徴収)第4期分
閏税務課

0771-68-0004
・国民健康保険税第7期分
・後期高齢者医療保険料第6期分

閏市民課
0771-68-0011
・介護保険料第7期分
閏高齢福祉課

0771-68-0006
・保育所保育料等12月分
・保育所延長保育料11月分

一時保育料11月分
幼稚園給食費12月分
幼稚園預かり保育料11月分
すこやか学園使用料12月分
閏幼児教育・保育推進課
0771-68-0017
・市営住宅使用料 12月分
閏都市計画課
0771-68-0052
・学校給食費 12月分
閏学校教育課
0771-68-0056
・放課後児童クラブ負担金12月分
閏社会教育課
0771-68-0057

※市税や各種料金の納付には、口座振替が大変便利です。

市営住宅(公営住宅)の入居者を募集します

●申込資格

①現に住宅に困窮していることが明らかであること。
②現に市内に住所または勤務場所があること。

※他に、収入額などの要件があります。

●募集する住宅 11月28日(金)以降に、市ホームページに掲載します。

●募集期間 12月2日(火)～12日(金)(土・日を除く)

●申込方法 住宅入居申込書に、必要書類を添えて提出してください。

●受付場所 都市計画課および各支所総務課

●入居選考 入居資格を有する方の中から、「南丹市営住宅の設置及び管理に関する条例」に基づき選考します。

●入居予定 令和8年2月下旬

閏都市計画課
0771-68-0052

休廃止マンガン鉱山労働従事者じん肺健診を実施します

すでに休廃止されたマンガン鉱山にかつて従事していた方を対象として、休廃止マンガン鉱山労働従事者じん肺健康診断を実施いたします。受診を希望される方は、健康まちづくり課までお申し込みください。

●負担金 1,000円

●場所 (一財)京都工場保健会

●健診実施月 令和8年1月

●申込方法 12月12日(金)までにお申し込みください。
閏健康まちづくり課
0771-68-0016

土地と建物の登記・測量

しのづか登記測量事務所

代表/篠塚 泰寛 京丹波町須知本町2-4

TEL. 0771-89-1153

- ◆法務局への申請手続き代理します
- ◆お気軽にご相談ください

ホームページに地図あり→→



- ☑土地と建物に関する登記・測量など
- ☑お隣りとの境界を確定したいとき
- ☑建物を相続したが登記簿が無いとき
- ☑税金を納めている家屋に登記簿が無いとき
- ☑相続した土地を国が引取る制度がスタート
- ☑相続登記義務化になりました令和6年4月～

南丹市高齢者等除雪対策事業について

〈除雪委託事業者の募集〉

●業務内容

- ①住居敷地内の除雪作業
- ②屋根からの落雪に伴う住居敷地内の除雪作業
- ③住居の屋根の雪下ろし作業

●業務期間 12月17日(水)～令和8年3月15日(日)

●登録対象事業者 対象者への的確な除雪支援体制が整い、完了報告など、市の要請する業務および事務が期限内にできる市内の事業者

●委託料 1時間あたり2,500円(除雪機器使用時は3,500円)

●登録方法 12月12日(金)までに高齢福祉課または各支所に登録申請書を提出してください。

〈除雪対策事業〉

自力での除雪が困難な高齢者世帯などに対して、除雪に要する経費の一部を支援します。

●支援内容 高齢者世帯などからの依頼に基づき、住居敷地内の除雪作業や屋根の雪下ろし作業を行います。

※除雪車が出動した場合に限る。

●支援期間 12月17日(水)～令和8年3月15日(日)

●負担金 除雪に要する費用の1割相当額(1時間あたり2,500円、除雪機器使用時は3,500円)

●申請方法 12月15日(月)までに申請書に必要事項を記入の上、民生児童委員の意見を付けて申請してください。

なお、除雪委託事業者の体制により、利用者登録ができない場合があります。

南丹市高齢福祉課 0771-68-0006

南丹市内路線バスの年末年始の運行について

●南丹市営バス 12月29日(月)～令和8年1月3日(土)運休。

●デマンドバス 12月27日(土)～令和8年1月4日(日)運休。

●ぐるりんバス及び京阪京都交通路線バス 12月29日(月)～令和8年1月2日(金)土日祝日ダイヤで運行。

●園福線は年末年始 通常運行

●園地域振興課 0771-68-0019

南丹市小規模企業支援事業補助金について

市内の小規模企業者の経営安定のため、対象融資制度の利子補給と京都信用保証協会の信用保証料の助成を行います。

●対象者 常時使用する従業員の数が20人(商業またはサービス業を主たる事業とする事業者)にあっては5人)以下の法人または個人で、次の①②③全てを満たす方

①市内に主たる事業所を有する方

②市税を完納している方

③南丹市商工会の会員

●申請方法 令和8年1月5日(月)～19日(月)の間に、南丹市商工会に申請してください。申請用紙は商工会本所および各支所に備え付けています。

南丹市商工会 0771-42-5380

南丹市商工会

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

0771-42-5380

人材募集

自衛隊各種採用試験に関するご案内

●概要 入隊後任期毎に継続又は退職(転職・進学)を選択できるコース

●資格 採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満

●受付締切 年間を通じて行っております。

●試験期日 受付時にお知らせします。

●一般曹候補生

●概要 機関要員である陸・海・空曹として必要な資質を養います。

●資格 令和8年度4月1日現在、18歳以上33歳未満

●受付締切 第3回9月16日(火)～11月21日(金)

●試験期日 第3回 1次試験 11月29日(土)～12月4日(木)のうち指定する1日

●採用説明会のご案内

自衛官の仕事と生活及び採用種目について説明します。

●国防衛省自衛隊亀岡募集案内

0771-24-4170

0771-24-4170

0771-24-4170

60 超えたらシルバーに登録！

(定年なし＝健康なら何歳まででも仕事を依頼)

豊かな経験と知識で社会に貢献！
生きがいと地域ニーズを結びます

主な仕事

屋内外清掃・草刈り・剪定・簡易農作業・梱包・運搬・施設管理
・一般事務・パソコン入力・福祉サービス等々(支所により異なります)
※シルバー人材センターは国・府・市の援助を受け設立された安心の団体です。
京都労働局委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業



仕事内容や勤務日時などのご希望はできるだけ考慮します。

新規会員募集中！

■入会やお仕事のご依頼は、お住まいの町の支所までお問合せください。
公益財団法人 南丹市福祉シルバー人材センター

園部支所 TEL.0771-63-5320 八木支所 TEL.0771-42-6110
日吉支所 TEL.0771-72-0253 美山支所 TEL.0771-75-5200

相談

	相談	日程	時間	場所	予約・問い合わせ先
人権	女性相談 (要予約)	12月10日、24日(いずれも水曜日)	①14:00～ ②15:00～	予約時に案内します。	人権政策課 ☎0771-68-0015
	特設人権相談 (要予約)	12月9日(火)	13:30～16:00	八木市民センター	京都地方法務局園部支局 ☎0771-62-0208
福祉	南丹市権利擁護・ 成年後見センター 専門相談 (要予約)	弁護士による相談 12月17日(水) ※12月10日(水)までに予約 社会福祉士による相談(月曜日～木曜日)	14:00～15:00	市役所中央庁舎 1階相談室	福祉相談課 ☎0771-68-0023
	障害年金相談 (要予約)	12月23日(火)	13:00～17:00	市役所中央庁舎 1階相談室	市民課 ☎0771-68-0011
	なんでも相談 (障がい)	12月20日(土)	13:00～15:00	そよかぜ美山	社会福祉課 ☎0771-68-0007
		12月22日(月)		そよかぜ八木	
		12月23日(火)		そよかぜ日吉	
		12月26日(金)		京都太陽の園	
行政・法律	行政相談	12月9日(火)	13:30～15:30	園部文化会館 3 階会議室	京都行政監視相談センター ☎075-802-1100 総務課 ☎0771-68-0002
	南丹市無料法律相談会(要予約)	12月16日(火) 1月13日(火)	13:00～16:00	市役所日吉支所 1 階食堂 八木市民センター会議室 3	総務課 ☎0771-68-0002

子育て支援

令和8年度放課後児童クラブ
入部希望者説明会について

令和8年度に新規利用をされる方を対象とした入部希望者説明会を開催します。

放課後児童クラブに初めて入部を希望されるご家庭は、ご参加ください。

※夏休み期間のみ希望される方や年度途中での入部の可能性がある方も対象です。

※継続して入部希望の方は、説明会の翌日から各児童クラブおよび社会教育課にて申込書類をお受け取りください。

●日時 12月23日(火)

第1回 午後1時30分～

第2回 午後7時～

●場所 南丹市役所本庁2号庁舎3階301会議室

放課後児童クラブへ入部できる児童は、南丹市内の小学校に在学している児童を原則とし、家庭において保育を受けられない場合に限ります。

●社会教育課

☎0771-68-0057

ひとりで悩まず、
まず弁護士へ。

園部法律相談センター
075-231-2378
平日 9:15-12:00/13:00-16:30



京都弁護士会
KYOTO BAR ASSOCIATION

令和8年度「すこやか学園」の入園申し込み

●施設名 幼児の館「すこやか学園」

※すこやか学園は、2歳児を対象に保護者同伴で利用いただく施設です。

●所在地 園部幼稚園内

●定員 2学級各20人

●入園対象 市内在住の2歳児(令和8年4月1日時点とその保護者(転入予定の方も含む)で、原則1年間の通園が可能な方。

●開設日 週2日(月、木曜日クラスと火、金曜日クラス)

●開設時間 午前の2時間

●使用料 月額2,000円

●申込方法 12月12日(金)までにお申し込みください。(定員を超えた場合は抽選)

●園児教育・保育推進課(申込等事務手続きに関すること)

☎0771-68-0017

●園部幼稚園(すこやか学園の運営に関すること)

☎0771-68-0083

「ほめて☆スマイル講座・後期」を開催します

「ほめる育児」をテーマに登録制のシリーズ講座を開催し

ます。少人数制でお互いの悩みを共有し、大人もスマイルになれるような講座を受講してみませんか。

●日時 12月16日(火)、23日(火)、令和8年1月6日(火)、1月13日(火)、2月10日(火)

午前10時～11時30分 ※全5回とも欠席のないよう参加してください。

●場所 市役所3号庁舎2階第1会議室

●対象者 就学前～小学3年生頃の児童の保護者など

●定員 10人

●内容 講話、意見交流、ほめかたロールプレイなど ※託児希望者には託児を行います。

●申込方法 12月12日(金)までにお申し込みください。

●園部幼稚園(すこやか学園の運営に関すること)

☎0771-68-0028

●be-kodomo@city.nantan.lg.jp

●suintan

子育てすこやかセンター12月事業のお知らせ

＜共通事項＞

●申込方法 事前に来所いただくか、電話でお申し込みく

ださい。

＜ベビーマッサージ＞

●日時 12月5日(金)

午前10時30分～11時30分

●場所 南部コミュニティセンター

※バスタオルをご持参ください。

＜親子でヨガを楽しもう(1歳～)＞

●日時 12月12日(金)

午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

※ヨガマットまたはバスタオルをご持参ください。

＜親子でヨガを楽しもう(1歳～)＞

●日時 12月12日(金)

午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

※バスタオルをご持参ください。

＜ベビーマッサージ＞

●日時 12月5日(金)

午前10時30分～11時30分

●場所 南部コミュニティセンター

※バスタオルをご持参ください。

＜親子でヨガを楽しもう(1歳～)＞

●日時 12月12日(金)

午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

※ヨガマットまたはバスタオルをご持参ください。

＜子育てひろば クリスマス会＞

●定員 親子40人程度

●日時 12月18日(木)

午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

＜親子リトミック＞

●定員 親子40人程度

●日時 12月24日(水)

午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

＜休日開放＞

休日や雨の日の親子の居場所として日曜日に開放します。

＜各ひろば共通事項＞

要申込の講座は事前にご予約ください。

予定を変更する場合がありますので、SNS等で確認をお願いいたします。

＜八木ひろば＞

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

●日時 12月7日(日)

午前10時～午後3時

●場所 子育てすこやかセンター

※二次元コードまたは来所、電話でお申し込みください。

＜子育てひろばの広場「ぽこぽこくらぶ」(12月)＞

●日時 12月8日(月)は終日、振替の休館となります。

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

＜各ひろば共通事項＞

要申込の講座は事前にご予約ください。

予定を変更する場合がありますので、SNS等で確認をお願いいたします。

＜八木ひろば＞

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

＜子育てひろばの広場「ぽこぽこくらぶ」(12月)＞

●日時 12月8日(月)は終日、振替の休館となります。

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

＜各ひろば共通事項＞

要申込の講座は事前にご予約ください。

予定を変更する場合がありますので、SNS等で確認をお願いいたします。

＜八木ひろば＞

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

＜子育てひろばの広場「ぽこぽこくらぶ」(12月)＞

●日時 12月8日(月)は終日、振替の休館となります。

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

＜各ひろば共通事項＞

要申込の講座は事前にご予約ください。

予定を変更する場合がありますので、SNS等で確認をお願いいたします。

＜八木ひろば＞

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュウ)

※毎週月・水・金曜日の午後

CATV専門チャンネルなら

ジャンル多彩! 見たい番組がいっぱい!

映画 ★ スポーツ ★ ディズニー ★ 海外ドラマ ★ 懐かしアニメ ★ 時代劇 ★ 囲碁・将棋

気軽にコース変更できる キャンペーン実施中!

地デジコース 月額 1,430円

地デジ・BSコース 月額 1,430円

+1,540円でグレードアップ

2年目から月額利用料 4,620円

なんたん スタンダードコース

月額 12ヶ月間 **2,970円**

全69チャンネル

お問い合わせ先 **KCNなんたん** ☎0771-63-6300

受付時間 9:00～18:00

QRコード

ホームページ

3時～5時30分、同場所です。
みんなの居場所「seedbase
(シードベース)」を開催しま
す。

※車は市役所八木支所に駐車
してください。

〈園部ひろば〉

●日時 毎週月～金曜日の午
前9時～午後5時

●場所 子育てすこやかセン
ター

〈日吉ひろば〉

●日時 毎週火曜日の午前10
時～午後3時

●場所 日吉生涯学習センタ
ー

〈美山ひろば〉

●日時 毎週木曜日の午前10
時～午後3時

●場所 南丹市保健福祉セン
ター(美山分室)

※旧美山保健福祉センター
へ八木中ひろば

●日時 毎月第2木曜日の午
前10時～午後3時

●場所 八木中学校2階多目
的室

〈スローエイジング〉

ヨガで身体の状態を感じ、
リンパマッサージ・ツボを用
いて内臓を温めます。肩こ
り・冷え・月経痛・産後の不
調・更年期症状など、女性の
心と身体を整える講座です。



NPO_GROWUP
Instagram



LINE



Facebook

問NPO法人グローアップ
☎080-3857-8119

京都丹波子育て応援フェスタ

●日時 12月13日(土)

午前10時30分～午後3時30分

●場所 ガレリアかめおか

●対象 亀岡市・南丹市・京
丹波町に在住の子育て中の家
庭など

●内容 バルーン(風船)ショ
ーやこども向けミニコンサー
トなどのステージ発表、もの
づくり・体験ブース、物販コ
ーナーなど

●京都府南丹保健所福祉課
☎0771-6210361

カフェよつといで12月 クリスマスカフェ

●日時 12月20日(土)

午前10時～正午

●場所 旧平屋小学校ランチ
ルーム

●参加費 大人1人800円
小学生～高校生1人200円
未就学児無料

●申込方法 12月18日(木)ま
でにお申込みください。

●園みやま子育てパートナーズ
「よつといで」

☎090-5061-9756

催し

第39回南丹人権フェスタやぎ を開催します

子どもみこし巡行

●日時 12月6日(土)

午前10時～11時30分

●場所

北屋賀地域内

●日時 12月7日(日)

午前9時～11時30分

●場所 八木東部文化センタ
ー

●作品展示

●日時 12月4日(木)

7日(日)

午前9時～午後4時

(最終日は午前11時30分)

●場所 八木東部文化センタ
ー

●日時 12月7日(日)

午後1時～4時

世界のゲーム、子ども絵画コ
ンクール表彰式
●園南丹市国際交流協会
(火)金 午後0時30分～4
時30分
☎0771-6311840
✉info@nantania.jp

第10回南丹市文化協会
作品展の開催について
南丹市文化協会の登録団体
等の作品展を日吉町文化祭(展
示の部)と合同で開催します。
●期間 12月11日(木)～24
日(水)
9時～午後5時(最終日は正
午まで)
※ただし、月曜日、休館日を
のぞく
●会場 日吉生涯学習センタ
ーロビー
●出展 書道、写真、俳句、
短歌、絵画、陶芸 等
●園社会教育課
☎0771-6810057

クリスマスボランティア体験
を開催します
●日時 12月14日(日)

部事務所

☎0771-6214125

キラリなんたん「男性のための料理教室」を開催します

●日時 12月20日(土)
午前10時～午後1時

●場所 八木市民センター

料理実習室

●対象 南丹市在住・在勤・在学の男性

●内容 ①料理実習(デザートを含め4品)②栄養のお話し

●定員 15人(先着順)

●参加費 500円(材料代)

●持ち物 エプロン・三角巾(バンダナ)・マスク・タオル・飲み物

●申込方法 12月16日(火)までにお申し込みください。

●人権政策課

☎0771-6810015

✉jinken@city.nantan.lg.jp

なんたん健幸ポイントサポート相談会のお知らせ

●日程・場所

・12月24日(水)／南丹市保健福祉センター美山分室

・12月25日(木)／南丹市役所中央庁舎(2階防災会議室)

●時間 午前9時30分～11時

30分

●内容 午前10時～初めて参加される方への説明・個別相談

●定員 各日20人

●申込期限 各実施日の3日前までに電話でお申し込みください。

●持ち物 初回登録セット(新規参加の方)活動量計、スマートフォン(お持ちの方)

●健康まちづくり課

☎0771-6810016

健康アンバサダー養成講座
受講者募集

健康に関する正しい知識や上手な伝え方を学びます。

●日時 令和8年1月30日(金)

午後1時30分～4時30分

●会場 国際交流会館 1階イベントホール

●募集人数 100人(先着順)

●申込方法 事前に電話かFAXでお申し込みください。

※申込書は市役所にあります。

※なんたん健幸ポイント2025の対象事業です。

●健康まちづくり課

☎0771-6810016

第34回新春席書会
参加者募集

●日時 令和8年1月10日(土)午前10時～(受付・午前9時30分)

●場所 園部文化会館3階練習室

●対象 小学生以上(未就学児は保護者同伴なら可)

●持ち物 筆、文鎮

●定員 30人(先着順)

●申込方法 12月18日(木)までにお申し込みください。

※テーマは当日発表します。

作品は1月13日(火)～29日(木)の期間、園部文化会館1階ロビーに展示します。

●園部町文化協会(園部文化会館内)(月曜・祝日休館)

☎0771-6315820

☎0771-6315840

✉be-syakai@city.nantan.lg.jp

丹波自然運動公園からお知らせ

流星群観望会

●日時 12月13日(土)

午後6時30分～午後8時30分

●場所 丹波天文館

●内容 ふたご座流星群を観望しよう!

●参加費 500円

●定員 50人程度

●対象 小学生以上(保護者同伴)

●申込方法 12月12日(金)までにお申し込みください。

●音訳ボランティア養成講座を開催します

●日時 ①令和8年1月16日(金)、②令和8年2月20日(金)

午後2時～3時30分

●場所 園部文化会館3階中研修室

●申込方法 開催日の1週間前までにお申し込みください。

●園南丹市社会福祉協議会八木事務所

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

☎0771-4215480

●場所 京都テルサ東館2階

●対象者 京都府在住の方

●内容 参加型ワークショップ、講演、機器展示・体験・相談

●日時 12月14日(日)

●場所 園部公園陸上競技場

●参加料 小学生未満100円、小学生以上500円

●対象 小学生以上

※ファミリージョギングは保護者付き添いの場合に限り、小学生未満の参加可能です。

※なんたん健幸ポイント2025の対象事業です。

●日時 12月20日(土)

●場所 園部公園陸上競技場

●参加料 小学生未満100円、小学生以上500円

●対象 小学生以上

※ファミリージョギングは保護者付き添いの場合に限り、小学生未満の参加可能です。

※なんたん健幸ポイント2025の対象事業です。

●日時 12月20日(土)

●時間 午前10時30分～午後3時

●場所 園南丹市スポーツ協会事務局

☎0771-6810003



申込フォームはこちら



くわしくはこちら



くわしくはこちら

スマホで 確定申告 事前準備講習会

- | | |
|-------------|-----------|
| ①美山文化ホール | 12月 9日(火) |
| ②日吉生涯学習センター | 12月11日(木) |
| ③園部文化会館 | 12月23日(火) |
| ④八木市民センター | 12月24日(水) |

時間：午前の部(午前11時～正午)
午後の部(午後2時～3時)

定員 8名(各会場・時間)

<内容>

- ・マイナポータル連携
- ・利用者識別番号の取得

※受講者は、先行して2月2日(月)に市役所本庁で開催されるスマホ申告会に参加できます。

※本講習会は、事前準備をするものであり、申告書の作成はできません。

<メリット>

- ・場所を選ばず、24時間利用可能
- ・必要書類の提出が不要になる(一部除く)
- ・3週間程度で還付される
- ・印刷・郵送代が不要になる

<持参いただくもの>

- ・マイナンバーカード
- 利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)
- 署名用電子証明書のパスワード
(英数字6文字以上16文字以下)
- ・スマートフォン(マイナンバーカード対応)

お申し込み ドコモコンタクトCXセンター 0120-578-360 (自治体番号421をお伝えください)

南丹市立図書館

中央図書館 TEL(0771)68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日：毎週月曜日・祝日)
図書館ホームページ二次元コード：



No.125
図書館へ
ようこそ!



～他にもこんな本が入っています～

一般書

- ・小泉セツ 監修/池田 雅之
- ・日本一使える護身講座 著者/加藤 一統
- ・60歳からの長生きたんぱく質主義 著者/和田 秀樹
- ・すべてを蒸したいせいろレシピ、おかわり! 著者/りよ子
- ・神さまショッピング 著者/角田 光代
- ・エピクロス処方箋 著者/夏川 草介
- ・いまだ悪戦苦闘中 著者/垣谷 美雨
- ・小さな神のいるところ 著者/梨木 香歩
- ・チキン半々大根多めで 著者/キム ソヨン

児童書

- ・それ犯罪かもしれない図鑑 監修/小島 洋祐
- ・鉄道 写真・文/小賀野 実
- ・ふしぎ駄菓子屋銭天堂吉区通り4 著者/廣嶋 玲子
- ・わたしのbe 著者/佐藤 いつ子
- ・千年先のあなたへ 著者/佐藤 まどか

絵本

- ・リリとネネのおばけパンケーキ 作/田島 かおり
- ・いつつごうさぎとはなのゆうえんち 作・絵/まつお りかこ
- ・かっぱきゅうり 作/尾崎 玄一郎・尾崎 由紀奈
- ・パンどろぼうとスイーツおうじ 作・絵/柴田 ケイコ
- ・びせいぶつクラブへようこそ 作/エリーズ・グラヴェル

『小泉八雲とセツその言葉と人生』
著者/四條 たか子
監修/小泉 凡
発行/宝島社



新刊紹介

『なわとびにんじや』
作・絵/杉原 やす
発行/ひかりのくに



堰水好日 えんすい 市長

気候変動の現実を思い知らされた今夏の酷暑。秋到来が待ち遠しい9月中旬、市内のあちこちの高齢者施設では敬老事業が数多く行われた。日吉町内施設での祝賀会に出席して驚いたのは、長寿表彰式の受章者の多さ。百寿+白寿8人、卒寿14人、米寿16人。しかも皆さん恍惚感はなく、かくしゃくたるお姿。思わず拍手を送り続けた。

市全体でも昨年度の百寿34人、白寿25人、米寿はなんと265人が節目の齢を迎えられた。医療の支えもさることながら、適度な運動、バランスの取れた食事、睡眠、ストレスのない前向きな思考、生き甲斐ある生活が長寿の秘訣という。高齢独居や二人世帯が増えるなかで地域での交流や生き甲斐活動がますます大切となっている。

さて、市では毎年白寿を迎えられたご本人に自宅や入所施設にてお会いし、お祝いの品々を贈っている。また、米寿の方全員にもお祝いの記念品を直にお渡ししてきた。さらに今年は在宅米寿の方には市内小学生が直筆にて綴った手紙を添えている。

「お元気ですか。ぼくは元気で。いかがお過ごしでしょうか。ぼくは三年生になり、わり算が早くとけるようになりました。ほかに漢字をがんばっています。二学きは運動会の

リレーを速く走れるようにがんばります。まだまだあつい日がつづきますが、お体に気をつけて元気にすごしてください。令和七年九月〇〇小学校三年〇〇〇。」

これは一例。学校を通じて子どもたちに米寿の方への手紙を書いてもらった。見知らぬひ孫世代の子どもたちからの手紙はどれも気持ちこもっている。便箋に鉛筆書きの文章は短けれど温もりがあり、人を元気にするエネルギーが秘められている。誰に渡されるかわからないので、恐らく子どもたちは自分の祖父母や近所のお年寄りの姿をもとに人物を想像し、感情移入する。

ささやかな手紙の取り組みだが、子ども達にいたわりの気持ちや思い遣る心を育み、人間関係をつくる力を養う。手紙を読まれた米寿高齢者の皆さんのうれしさは推して知るべし。恐らく何度も読み返しておられるのではなからうか。来年も子どもたちにお願ひし、この手紙を続けられたらと思う。



▲庭のサウトメカズラ

南丹市長 西村 良平

編集後記

日ごとに冷え込みが増し、湯気の立つ鍋が恋しい季節になりました。

取材では、寒さにも負けず地域で活動する皆さんの笑顔や前向きな姿に出会い、心が温まりました。準備や運営に関わる方々の一生懸命な思いにも触れ、地域の力を改めて感じています。今号では、そんな皆さんの明るさや熱い気持ちをお届けしました。

年の瀬も近づき慌ただしい時期になりますが、どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。



●総人口：29,200人(-24)
(男：14,246人・女：14,954人)
(-10) (-14)
●世帯数：14,333世帯(+6)
(令和7年11月1日現在)
()内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふな



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市
なんたんし

広報南丹

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。